

メトトレキサートについて

メトトレキサートとは

メトトレキサート(MTX)は、日本を含む世界中で最もよく使用されている抗リウマチ薬です。日本では、関節リウマチ、乾癬/乾癬性関節炎、関節症状を伴う若年性特発性関節炎に対して保険適用があります。関節リウマチに対しては、日本、ヨーロッパ、アメリカのいずれのガイドラインにおいても**第一選択薬**に位置づけられており、アンカードラッグとも呼ばれます。

これまで日本では内服薬しか使用できませんでしたが、**消化器系の副作用がより少ない皮下注製剤**も使用できるようになりました。

メトトレキサートの使い方について

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
①朝にまとめて飲む場合							
メトトレキサート	朝 ●●●●	飲まない					
葉酸製剤		● もしくは ●					
②朝夕に分けて飲む場合							
メトトレキサート	朝 ●●	夕 ●●	飲まない				
葉酸製剤			●				

「メトトレキサートを使用する患者さんへ 第4版」より引用

- 少量から開始して、効果と副作用を見ながら増量します。
- 図のように1週間のうち**1日だけ**飲みます（注射も同様）。
- 副作用予防のために、MTX内服の翌日または翌々日に葉酸を内服してもらいます。

主な副作用について (*葉酸で予防可能な副作用)

- 口内炎*、吐き気*、倦怠感*：MTXの量が増えると見られやすいです。これらが出現したときは、次回からのMTX内服量を相談なく減量しても構いません。
- 肝機能障害*：自覚症状はないことがほとんどで、定期検査でチェックします。MTXの量が増えると見られやすいです。
- 血球減少*：貧血や血小板減少、白血球減少が見られることがあります。
- 感染症：発熱や息苦しさなどには注意しましょう。
- 間質性肺炎（稀）：高熱、空咳、息苦しさが見られます。
- リンパ腫（稀）：ごく稀に出現することがあります。

その他の注意点

- 内服中は**妊娠、授乳はしてはいけません**。治療中止後少なくとも1月経周期が終了するまでは妊娠を避けてください。
- 感染症、脱水などの時は、体調が戻るまでMTXをお休みしましょう。



「メトトレキサートを使用する患者さんへ 第4版」より引用